

「第15回(平成30年度)九州ニュービジネス大賞表彰」受賞企業について

拝啓 時下益々ご清祥の段お慶び申し上げます。平素より当協議会の活動にご支援とご協力を頂きまして、誠にありがとうございます。さて当協議会では、平成16年度から九州地域におけるニュービジネスの創出・育成を図ることを目的に、「九州ニュービジネス大賞表彰」制度を実施しており、これまで多くの企業さまを表彰させていただいております。受賞後、株式上場を果たされた企業さまもあり、九州地域における起業家マインドを活発化させ、チャレンジ精神にあふれる地域経済づくりに貢献させていただいております。第15回目の開催にあたる平成30年度も募集を行い、厳正な審査の結果、下記の通り受賞企業5社が決定いたしましたのでお知らせいたします。

尚、表彰式・受賞企業によるプレゼンテーションを本日、6月13日15:15頃よりソラリア西鉄ホテル(福岡市中央区天神2-2-43)8階彩雲「雪」にて行います。

敬具

記

1 受賞の概要(各賞・企業名 等)**●九州ニュービジネス大賞(1件)****木村情報技術 株式会社(佐賀県佐賀市) 代表取締役 木村 隆夫 氏**

「IBM Watson日本語版」を、どの企業よりも先んじて活用し、AI事業に着手。ユーザーニーズを具現化したAIカスタマイズソリューションやパッケージシステムを提供。

●九州アントレプレナー大賞(1件)**株式会社 オファサポート(宮崎県宮崎市) 代表取締役 服部 幸雄 氏**

AI型自動車運転評価システムによる高齢ドライバーの運転能力の可視化、および運転能力維持・改善のための、介護予防を取り入れた運転能力トレーニングの提供。

○優秀賞(1件)**マトヤ技研工業 株式会社(鹿児島県曽於市) 代表取締役 益留 福一 氏**

食肉処理作業は大部分を手作業に頼る、いわゆる「3K」の作業環境であったが、人員確保・作業負担軽減の為、食肉処理分野でオンリーワンと言われる製品を多数開発、新たな市場を創造。

○奨励賞(2件)**株式会社 教育情報サービス(宮崎県宮崎市) 代表取締役社長 荻野 次信 氏**

2020年英語入試改革を見据えた英作文の添削サービス(インターネットを用いたシステム)の開発・運用。採択率の高い啓林館の教科書を使用し、添削者はバングラデシュの英語人材を活用。

ユーコネクト株式会社(福岡市中央区) 代表取締役社長 佐藤 賢吾 氏

医療×介護×予防+雇用を促進し、介護保険者(シニア層も含む)健康促進を支援し、就業先の創出することで、『生涯現役』社会の実現を目指すヘルスケア事業を展開。

※上記5社は、「第13回ニッポン新事業創出大賞アントレプレナー部門」に推薦させていただきます。

2 表彰内容について

●九州ニュービジネス大賞

事業規模の大小にかかわらず、「商品・サービス又はその提供方法など」に著しく新規性を有する事業を展開し、現時点で新たな市場を創出・開拓し、売上げ・利益とも顕著な伸びを示しており、将来にわたり大きく発展が期待される企業。(賞状・盾・副賞30万円)

●九州アントレプレナー大賞

事業規模の大小にかかわらず、「商品・サービス又はその提供方法など」に著しく新規性を有する事業を展開し、現時点においては十分な事業実績は収めていないが、将来にわたり大きく発展が期待される企業を表彰するもの。(賞状・盾・副賞30万円)

○優秀賞

事業規模の大小にかかわらず、「商品・サービス又はその提供方法など」に新規性を有する事業を展開し、その優秀性が認められる企業を表彰するもの。(賞状・盾・副賞10万円)

○奨励賞

事業規模の大小にかかわらず、「商品・サービス又はその提供方法など」に新規性を有する事業を展開しているが、惜しくも上位の賞には該当しなかった企業を表彰するもの。
(賞状・盾・副賞5万円)

3 受賞事業の概要

次項以降 別紙1～5をご参照ください。

4 九州ニュービジネス大賞表彰について

(1)これまでの表彰実績 別紙6をご参照下さい。

(2)募集期間:平成30年3月14日～4月20日 約1ヶ月

(3)応募件数:16件

(県別:福岡7件 佐賀1件 長崎2件 熊本1件 大分3件 宮崎3件 鹿児島2件
九州全ての県より応募あり)

(代表者の性別:男性12社 女性4社)

(4)後援

九州経済産業局、(独)中小企業基盤整備機構九州本部、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、福岡市、北九州市、熊本市、福岡県ベンチャービジネス支援協議会、(公財)佐賀県地域産業支援センター、(公財)長崎県産業振興財団、(一財)熊本県起業支援センター、(公財)くまもと産業支援財団、(公財)大分県産業創造機構、(公財)宮崎県産業振興機構、(公財)かごしま産業支援センター、福岡証券取引所 西日本新聞社、佐賀新聞社、長崎新聞社、熊本日日新聞社、大分合同新聞社、宮崎日日新聞社、南日本新聞社、日刊工業新聞社、日本弁理士会九州支部

連絡先:(一社)九州ニュービジネス協議会 担当:事務局 松尾

〒810-0001 福岡市中央区天神 2-3-36 ibb fukuoka 3F

T E L : 092-771-3097 F A X : 092-721-6288 緊急連絡先 : 090-1347-5990 (松尾)

平成 30 年度 九州ニュービジネス大賞

受賞企業	ご役職	代表者名 (満年齢)	設立年月	業種
木村情報技術株式会社	代表取締役	木村隆夫 (55 歳)	2005 年 7 月	情報通信業
所在地	資本金(百万円)	前期売上高 (百万円)		従業員(人)
〒849-0933 佐賀県佐賀市卸本町 6-1	25 (百万円)	会社全体 2,315	ニュービズ初 185	259 (人)
電話番号	FAX 番号	E-mail		URL
0952-31-3901	0952-31-3919	toi@k-idea.jp		https://www.k-idea.jp/

●木村情報技術株式会社について

2005 年 7 月、佐賀県佐賀市に設立しました。インターネットを通じてセミナーや講演会の内容をライブ配信するサービス「3eLive」を根幹事業としています。2016 年 4 月から、IBM Watson 日本語版初のパートナー企業として人工知能ビジネスを開始。2017 年 2 月には、製薬会社を中心とした医療業界でのシステム構築実績が高く評価され、IBM Choice Award「Top Strategic Business Partner - Japan」賞を受賞いたしました。



●ニュービジネス事業概要

「IBM Watson 日本語版」を活用して、ユーザーニーズを具現化した AI カスタマイズソリューションやパッケージシステムを提供しています。社員や顧客からの問合せに対して受け答えする AI を事業活用することで、コールセンターや社内ヘルプデスクの業務効率を向上し、ユーザーサービスを向上することを実現しています。

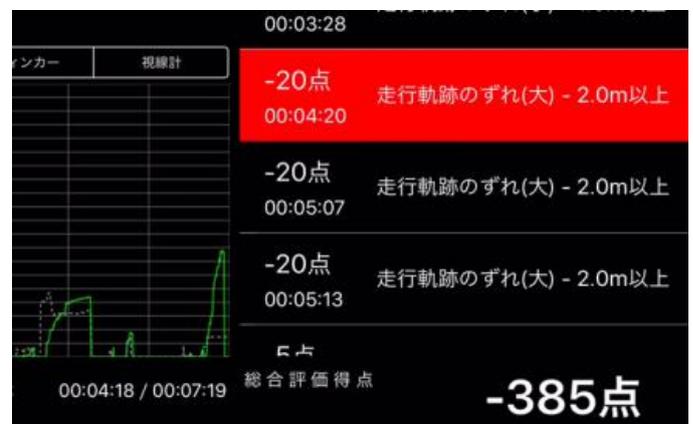
●今後の展望

2016 年より着手した人工知能ビジネスで、No.1 企業となることを目標としています。2018 年中に、AI 関係の人員 100 名体制を目指しており、研究開発、企画・営業組織の拡充を行ってまいります。

平成 30 年度 九州アントレプレナー大賞

受賞企業	ご役職 代表者名 (満年齢)	設立年月	業種	
株式会社オファサポート	代表取締役 服部幸雄 (42 歳)	平成 20 年 7 月	自動車教習事業、訪問リハビリマasseurj事業、通所介護施設・老人ホーム、多機能型障がい児通所支援施設運営	
所在地		資本金(百万円)	前期売上高 (百万円)	従業員(人)
〒880-0121 宮崎県宮崎市大字島之内 3535-2		10 (百万円)	会社全体 371 ユビヅ 18	154 (人)
電話番号	FAX 番号	E-mail		URL
0985-71-0006	0985-71-2437	sdapstaff@minamikyusu-car.main.jp		http://ofa-krsc.com/head/

- 日本初の運転リハビリを行う介護サービス「カーリハ&菜園デイみなみ」を開業、自動車運転能力の可視化を図る AI 型自動車運転評価システムを開発し、アセスメントやリハビリメニューの提供を通じて高齢者の健康寿命延伸に取り組んでおります。
- AI 型自動車運転評価システムイメージ



- 事業の枠組みと運転能力アセスメント及び運転技能トレーニング



当事業は高齢ドライバーに係る課題の解決に寄与する、社会性及び市場のニーズが大きいビジネスモデルであると自負しています。AI 型自動車運転評価を活用して運転能力を可視化し、高齢ドライバーへ必要な運転技能訓練や介護予防サービスの提供を行おうとするビジネスモデルはこれまでに類を見ません。教習所が実施する認知機能検査を活用し当事者にサービス提案を行うと共に介護予防を取り入れた新たな運転能力向上サービスを創出することは、他の脳トレ、体操教室を行う業種の事業展開参入を促進し、住民・自治体側から見ると、高齢ドライバーによる事故の減少や運転期間を延伸することによる健康寿命延伸が期待でき、アクティブシニアを支援することは地域活性化や医療費、介護費削減にも繋がるものと考えています。自動車教習場にリハビリ施設としての機能を持たせることにより、自動運転車の普及、少子化等の社会的背景により斜陽化が進む自動車教習業界にとっても新たなビジネスチャンスが生まれます。ビジネスモデル確立後は、AI 型自動車運転評価システムと共に当該モデルのパッケージ化を進め、全国の自動車教習所へ導入いただけるよう拡販を図っていく所存です。

平成 30 年度 優秀賞

受賞企業	ご役職	代表者名 (満年齢)	設立年月	業種	
マトヤ技研工業株式会社	代表取締役	益留福一 (69 歳)	1990 年 4 月	製造業	
所在地		資本金(百万円)	前期売上高 (百万円)		従業員(人)
〒899-8608 鹿児島県曾於市末吉町南之郷 3050-6		20 (百万円)	会社全体 626	コピジ社 338	45 (人)
電話番号	FAX 番号	E-mail		URL	
0986-76-0018	0986-76-2729	info@matoya.com		http://www.matoya.com	

自社技術を活かした衛生的で高効率の食肉副生物処理装置の開発

主な商品と受賞歴

- ・ 第 3 回ものづくり日本大賞 優秀賞
- ・ 第 3 回かごしま産業技術賞 奨励賞
- ・ 鹿児島県発明くふう展 知事賞
- ・ 第 4 回かごしま産業技術賞 奨励賞
- ・ 第 9 回かごしま産業技術賞 特別賞
- ・ 鹿児島県発明くふう展商工会議所 会長賞



「豚肋骨剥離機」食肉業界にイノベーションを起す画期的製品。現在は国内の「標準機」、海外にも約 100 台を輸出。累計販売は 600 台を超える。



「豚大腸切開機」を開発。約 100 台を国内外に販売。手作業を機械化して約 5 人が 1 人に省人化。



「牛大腸切開機」は、世界初の機械化に成功。人力による熟練作業を機械化した。

第 11 回かごしま産業技術賞 奨励賞

鹿児島県発明くふう展 知事賞



「鶏ボンジリ自動脱骨機」は手作業を機械化。作業効率が人力の 4~5 倍に向上した。

新機械振興賞 会長賞

九州発明くふう展 鹿児島県知事賞



「豚足脱毛機」は、ステンレス鋼製、メンテナンス費用が年間 10~20 万円が不要になった。



「センマイ洗浄機」は飼料残さを 2 分間で除去でき、5 人が 2 人に省人化された。



今後の戦略

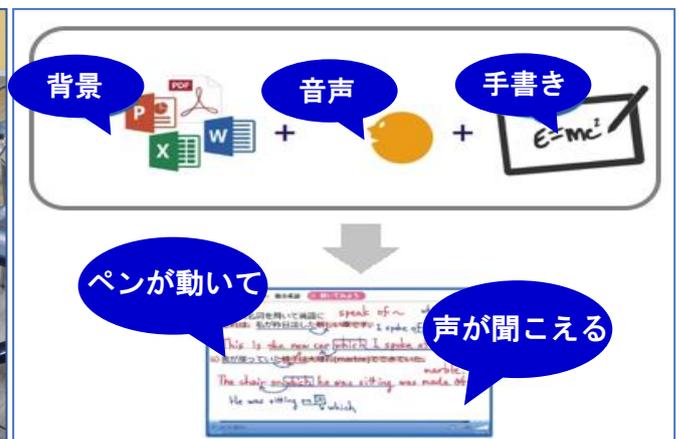
創業当初、海外に輸出できる自社ブランド商品を開発する目標でスタートし、対象として地場に貢献できる食肉の副産物製品の機械化を選択し、これまでに 25 の特許、実用新案を登録しました。アメリカ、中国、韓国などの商標も登録し、輸出も 5 年で達成し今は 10 カ国以上に輸出して、絶えることなく食肉機械の開発を続けて居ります。これからは副産物に限らず食肉全体を対象を拡げ、今期の約 7 億円より大きな売り上げ 10 億円、20 億円を目指して居ります。輸出も現在の 10%強から 30%を目指します。

平成 30 年度 奨励賞

受賞企業	ご役職	代表者名 (満年齢)	設立年月	業種	
株式会社教育情報サービス	代表取締役	荻野次信 (59 歳)	平成 20 年 4 月	情報サービス業	
所在地		資本金(百万円)	前期売上高 (百万円)		従業員(人)
〒880-0001宮崎市橘通西3-10-36ニシムラビル6F		6.45 (百万円)	会社全体 166	コピズ初 8.15	21 (人)
電話番号	FAX 番号	E-mail		URL	
0985-35-7851	0985-35-7852	info@e-kjs.jp		http://e-kjs.jp	

・「世界のどこでも誰でも教育を受け、教育を発信できるシステムを創る」をビジョンに、独自の e ラーニングシステムを開発し、日本国内や海外に展開しています。

・左：ケニアでの数学の動画制作シーン、右：動画制作ソフト「ThinkBoard」のイメージ



・製品、技術の特長

弊社が開発・販売する動画制作ソフトウェア「ThinkBoard」は、説明を加えたいファイル（ワード、画像、PDF など）をパソコンの画面に表示させ、「音声」と「手書き」で解説を加えながら「声と手書きの動画」を直観的で簡単に制作することができます。ThinkBoard で制作した動画は 10 分間で 3MB 程度と容量が極めて軽く、同じ解像度であれば一般動画（wmv や mp4）の約 100 分の 1 のサイズです。このため、通信環境が悪い地域（日本の中山間地や途上国）でも、サクサクと動画を視聴することができます。

また、学習者の状況を把握する際に使用する e ラーニング学習管理システム「ThinkBoard LMS」も搭載しており、管理者と学習者の双方向のやり取りも可能です。大学や企業等はインターネット上で講義や研修を設け、遠隔での教育を行っています。

・活用事例

○バングラデシュ

政府機関 BCC と協業し「情報処理技術者試験」の e ラーニングを開発・運用しています。



○ケニア

国立大学 JKUAT の一般教養科目「HIV/AIDS」の e ラーニングを開発・運用しています。



○フィリピン

高校生の数学用 e ラーニングを開発・運用。新興出版社啓林館の事業をサポートしています。



平成 30 年度 奨励賞

受賞企業	ご役職	代表者名 (満年齢)	設立年月	業種
ユーコネクト株式会社	代表取締役	佐藤 賢吾 (42 歳)	平成 20 年 5 月	サービス業
所在地	資本金(百万円)	前期売上高 (百万円)	従業員(人)	
〒810-0001 福岡市中央区天神 1 丁目 6-8 天神ツインビル 8F	115 (百万円)	会社全体 232 ユーコネクト 113	44 (人)	
電話番号	FAX 番号	E-mail	URL	
092-401-2215	092-401-2216	info@youcone.co.jp	http://www.youcone.co.jp/	

社会保障費の抑制と確保を目指して

私たちは運動・機能訓練特化型のヘルスケア事業を通して、高齢者の身体機能を回復することで『社会保障費を抑制』し、人材サービス事業にて、脱・介護者やアクティブシニア世代に就労支援・雇用を創出し『社会保障費の確保』を目指します。



挑戦の空間。 - 脱介護を本気で目指す -

ヘルスケア事業「ユーフィット」

身体機能の回復を通じて自信と希望を取り戻すための、要支援・要介護者の挑戦を「機能訓練特化プログラム」「最新パワーマシン・手厚い機能訓練指導員層」「活力ある精神を引き出す空間作り」「生活に密着した目標と、手応えを実感できる仕組み」の万全の体制でサポートします。運動・機能訓練特化型ディサービス、訪問看護ステーションを展開する「次世代型ヘルスケア事業」です。

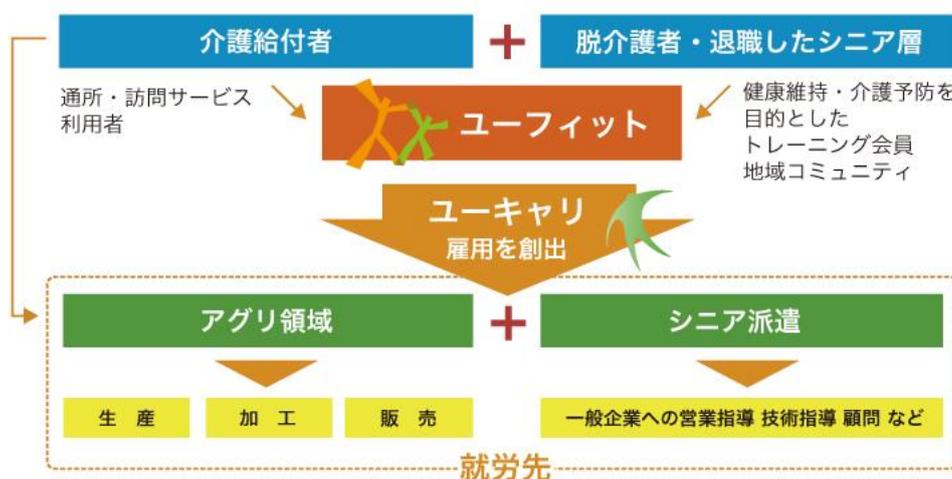


つないだ先まで考える、企業と人のカケハシに

人材サービス事業「ユーキャリ」

一般企業、医療機関、介護事業者には、必要とする人材の確保で事業を支援、求職者には、お仕事を通じて希望する人生が実現できるようサポートします。

ユーキャリはユーフィットと連動。脱・介護者やアクティブシニア世代への就労支援、雇用の創出も提供する「次世代型総合人材サービス事業」です。



メディア取材実績

- ・NHK 「おはよう日本」
- ・九州朝日放送 「アサデス。」
- ・日経ビジネス
- ・ふくおか経済



私たちは『脱・介護』を本気で目指し、「健康で明るい老後」と「これからの働き方」を実現できる社会づくりにチャレンジしていきます。

